

2019年9月7日

経済学委員会「持続的発展のための制度設計」分科会
(第24期・第5回)

令和元年6月27日(木) 16時00分～18時00分

日本学術会議 6-C(2) 会議室

出席者：井伊雅子、大橋弘、岡崎哲二、寺井公子、土居丈朗、松島 斉、松田洋平(外部講師)

議事録

- 議題： (1) 前回議事要旨の確認
(2) 「経済産業省における経済・産業・情報政策の現状と将来構想について」
(報告者：経済産業省情報経済課松田洋平様課長)

松田洋平氏(経済産業省情報経済課長)を外部講師としてお招きして、「経済産業省における経済・産業・情報政策の現状と将来構想について」というタイトルでレクチャーをしていただいた。デジタルデータを自由に活用するための安全性やプライバシーなどに関する日本および国際社会の取り組み、デジタル市場の競争政策に関する日本および国際社会の取り組み、デジタル化を支援するための官民の取り組みなど、広範囲の関連テーマについてご説明いただいた。質疑応答および討論としては、EU、中国、米国と比較して場合の、日本のデジタル政策方針の特色、総務省など他部局との連携の可能性、ブロックチェーンなどの開発の取り組みの可能性といった、多岐にわたる話題が取り上げられた。

今後の分科会のテーマおよび進め方についても討論された。電波行政に限

らず、AI、IOT、ロボティクス、ブロックチェーンなどのデジタル技術全般にかかわる経済問題をも明示的に分科会で扱うことが検討された。また、10月に予定していた分科会シンポジウムを延期することも検討された。